

## 当ファンの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合								
信託期間	2028年3月15日まで（2018年3月5日設定）								
運用方針	<p>マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券、マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド受益証券およびマッコリー オーストラリアREITマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてオーストラリアの債券、株式および不動産投資信託証券等に投資を行います。なお、豪ドル預金等を活用することがあります。</p> <p>債券、株式および不動産投資信託証券への資産配分比率は原則として40：40：20を維持することを基本とします。なお、資産配分比率は投資環境等に応じて見直すことがあります。投資環境の大幅な悪化が予想される場合には、株式および不動産投資信託証券の実質組入比率を引き下げる一方、豪ドル預金等の組入比率を引き上げ、投資リスクの抑制を図ります。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>各マザーファンドの運用にあたっては、マッコリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。</p>								
主要運用対象	<table border="1"> <tr> <td>ベビーファンド</td> <td>マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券、マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド受益証券およびマッコリー オーストラリアREITマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</td> </tr> <tr> <td>マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド</td> <td>オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とします。</td> </tr> <tr> <td>マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド</td> <td>オーストラリアの株式を主要投資対象とします。</td> </tr> <tr> <td>マッコリー オーストラリアREITマザーファンド</td> <td>オーストラリアの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。</td> </tr> </table>	ベビーファンド	マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券、マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド受益証券およびマッコリー オーストラリアREITマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。	マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とします。	マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	オーストラリアの株式を主要投資対象とします。	マッコリー オーストラリアREITマザーファンド	オーストラリアの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
ベビーファンド	マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券、マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド受益証券およびマッコリー オーストラリアREITマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。								
マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とします。								
マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	オーストラリアの株式を主要投資対象とします。								
マッコリー オーストラリアREITマザーファンド	オーストラリアの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。								
主な組入制限	<table border="1"> <tr> <td>ベビーファンド</td> <td>株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。</td> </tr> <tr> <td>マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド</td> <td>外貨建資産への投資割合に制限を設けません。</td> </tr> <tr> <td>マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド</td> <td>株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。</td> </tr> <tr> <td>マッコリー オーストラリアREITマザーファンド</td> <td>外貨建資産への投資割合に制限を設けません。</td> </tr> </table>	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。	マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。	マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。	マッコリー オーストラリアREITマザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。								
マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。								
マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。								
マッコリー オーストラリアREITマザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。								
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として、配当等収益の水準を考慮して分配します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。								

## 運用報告書（全体版）

オーストラリア好利回り  
3資産バランス（年2回決算型）

愛称：実りの大地



第15期（決算日：2025年9月16日）



## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「オーストラリア好利回り3資産バランス（年2回決算型）」は、去る9月16日に第15期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号

ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

「マッコーリー」の商標は、マッコーリー・グループ・リミテッドからのライセンスに基づき利用しています。  
Macquarie Bank Limited（以下「MBL」といいます）を除き、当資料に言及しているマッコーリー並びにマッコーリー関連会社は何れも1959年銀行法（オーストラリア連邦）上の預金受入機関として認可されておらず、これらの法人の負債にはMBLの預金その他の負債は含まれません。別段の記載がない限りMBLは上述の法人の何れに対しても、その負債に関する保証またはそれ以外の支援提供を行うものではありません。

## 本資料の表記にあたって

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- 一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近5期の運用実績

決算期 (分配落)	基準価額		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	税込分配	みなし分配						
11期(2023年9月15日)	円 12,462	円 170	% 7.6	% 30.1	% —	% 38.3	% △1.2	% 15.0
12期(2024年3月15日)	13,711	170	11.4	33.7	—	38.7	—	17.3
13期(2024年9月17日)	13,952	185	3.1	37.2	—	36.8	△0.2	19.5
14期(2025年3月17日)	13,587	170	△1.4	37.1	—	37.6	△0.3	19.3
15期(2025年9月16日)	15,623	210	16.5	37.6	—	37.4	0.2	19.8

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	単位					
(期首) 2025年3月17日	円 13,587	% —	% 37.1	% —	% 37.6	% △0.3	% 19.3
3月末	13,724	1.0	37.6	—	37.5	△1.1	18.9
4月末	13,484	△0.8	38.2	—	36.8	△0.3	19.4
5月末	14,162	4.2	38.4	—	37.5	△1.8	19.5
6月末	14,597	7.4	38.0	—	38.1	△0.5	19.3
7月末	15,074	10.9	38.4	—	37.2	0.2	19.0
8月末	15,474	13.9	38.0	—	37.5	△0.4	19.2
(期末) 2025年9月16日	15,833	16.5	37.6	—	37.4	0.2	19.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第15期：2025年3月18日～2025年9月16日

## 〉当期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第15期首 13,587円

第15期末 15,623円

既払分配金 210円

騰落率 16.5%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

**基準価額の動き**

基準価額は期間の初めに比べ16.5%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

**》基準価額の主な変動要因****上昇要因**

オーストラリアの株式市況が上昇したことなどがプラス要因となりました。

組入ファンド	騰落率	組入比率（対純資産総額）
マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	9.0%	38.7%
マッコリー オーストラリアREITマザーファンド	29.0%	19.9%
マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	21.8%	38.6%

第15期：2025年3月18日～2025年9月16日

## ▶投資環境について

### ▶ 株式市況

**オーストラリアの株式市況は上昇しました。**

期間の初めから2025年4月末にかけては、トランプ米政権による関税引き上げなどの政策を受けて、世界的な景気後退や貿易戦争の激化への懸念が高まつたことなどを背景に下落する局面もありましたが、その後米政権が相互関税の適用を一時停止すると発表したことなどを背景に上昇しました。5月以降についても、オーストラリア準備銀行（RBA）による利下げ決定や、追加利下げ期待が高まつたことなどを背景に上昇しました。

### ▶ 債券市況

**オーストラリアの社債市況は上昇しました。**

2025年4月の雇用統計において就業者数が前月から大幅に増加したことを背景に、オーストラリアの金利が上昇した場面ではマイナスに影響したものの、オーストラリア準備銀行（RBA）による追加利下げ観測が高まつたことを背景に、オース

トラリアの金利が低下したこと等がプラスに寄与し、期間を通じてみるとオーストラリア社債市況は上昇しました。

### ▶ R E I T 市況

**オーストラリアのR E I T 市況は上昇しました。**

期間の初めから2025年4月末にかけては、トランプ米政権による関税引き上げなどの政策を受けて、世界的な景気後退や貿易戦争の激化への懸念が高まつたことなどがマイナス材料となりましたが、オーストラリアは米国による相互関税において、最低水準の10%の適用にとどまつたことなどが下支えとなり、上昇しました。5月以降についても、オーストラリア準備銀行（RBA）による利下げ決定や、追加利下げ期待が高まつたことなどを背景に上昇しました。

### ▶ 為替市況

豪ドルは、期間を通しては対円で上昇しました。

## 》当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ オーストラリア好利回り3資産バランス（年2回決算型）

債券、株式およびリートに対する資産配分比率は、原則として、40：40：20の基本資産配分比率を維持しました。  
実質組入外貨建資産については、為替ヘッジは行いませんでした。

### ▶ マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド

銘柄選定にあたっては、健全な財務体質を有し、高い競争優位性や強固なキャッシュフローにより高い配当利回りが期待される銘柄の組み入れを行い、組入比率は高位を維持しました。

### ▶ マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れる運用を行いました。  
豪ドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的に豪ドル建てとなるように外国為替予約取引等を行

っています。

また、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。

デュレーションや債券種別配分については、投資環境や見通しに応じて適宜調整等を行いました。決算日直近の2025年8月末時点において、デュレーションについては、市場平均に対して若干長めの水準とし、債券種別配分については、相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を市場平均に対して多めの配分としました。

### ▶ マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド

REITへの投資にあたっては、人口動態分析、マクロ経済分析等のトップダウン・アプローチと、個別銘柄の割安度や保有資産・業績の分析および資本構造や経営の質等の分析によるボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行いました。

## 〉当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 〉分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第15期 2025年3月18日～2025年9月16日
当期分配金（対基準価額比率）	<b>210</b> (1.326%)
当期の収益	210
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,622

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨て算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

# 今後の運用方針

(作成対象期間末での見解です。)

## ▶ オーストラリア好利回り3資産バランス（年2回決算型）

オーストラリアの債券、株式およびリートへ実質的な投資を行います。

債券、株式およびリートへの資産配分比率は、原則として、40：40：20を維持することを基本としますが、今後も、バリュエーションや企業業績等の定量判断及び定性判断に基づき、柔軟に株式・リートの実質組入比率や、預金等の組入比率を調整し、投資リスクの抑制をはかる方針です。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

## ▶ マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド

引き続き、健全な財務体質を有し、高い競争優位性や強固なキャッシュフローにより高い配当利回りが期待される銘柄を中心に組み入れていく方針です。

## ▶ マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

世界の経済成長に対する先行き不透明感や、インフレ率が目標値に向かって低下

傾向であることを背景に、市場では年内の追加利下げが見込まれています。ピーク時と比較すれば既にフラット化しているとはいえ、国債および準政府債のイールドカーブは依然として傾斜が強い状態です。

運用チームは、オーストラリア社債市況を取り巻く不確実なマクロ環境を注視しつつ、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）を戦略的に構築し、ボラティリティに対しては慎重な見方を維持しながら銘柄選択を行っていく方針です。

債券種別については、引き続き相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を市場平均に対して多めの配分とする方針です。ファンドのデュレーションについては、債券先物を適宜活用しつつ市場環境に応じて機動的に調整する方針です。

## ▶ マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド

不動産価値の向上が期待される優良な物件を重視した運用を行い、中長期的な信託財産の成長と配当収益の確保をめざします。

2025年3月18日～2025年9月16日

## 〉1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額(円)	比率(%)	
(a)信託報酬	119	0.827	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(期中の日数÷年間日数)
(投信会社)	(69)	(0.474)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(48)	(0.331)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	2	0.013	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株式)	(1)	(0.006)	
(投資信託証券)	(1)	(0.007)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(c)その他費用	4	0.026	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.010)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(その他)	(2)	(0.014)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	125	0.866	

期中の平均基準価額は、14,442円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

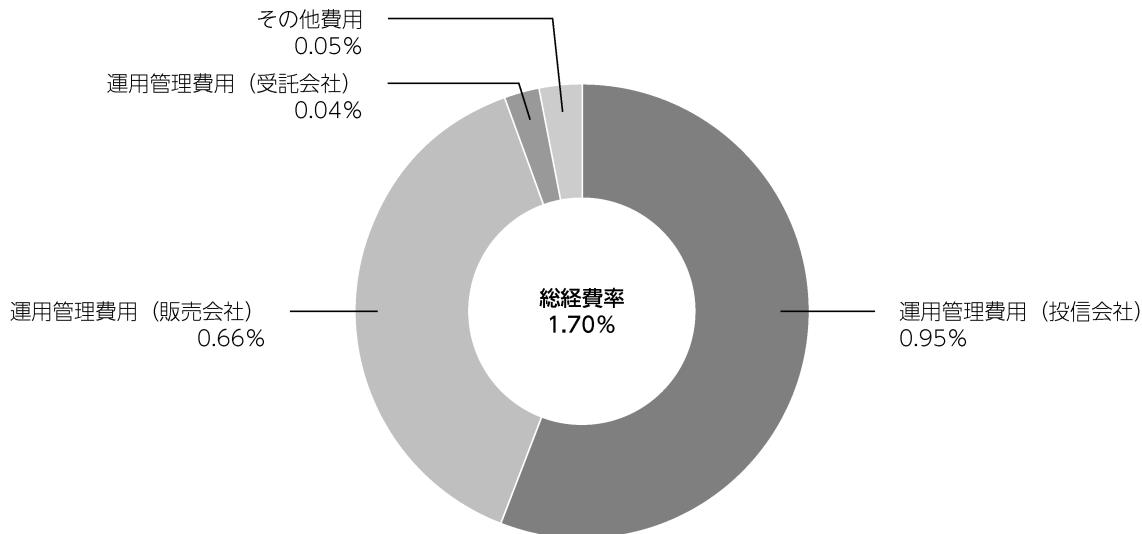
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.70%です。**



- (注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2025年3月18日～2025年9月16日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定期		解約	
	口数	金額	口数	金額
マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	千口 191,701	千円 348,610	千口 154,949	千円 279,260
マッコリー オーストラリアREITマザーファンド	32,177	61,760	115,687	251,570
マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	71,158	133,380	201,701	444,020

## ○株式売買比率

(2025年3月18日～2025年9月16日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,670,070千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,291,064千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.50

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年3月18日～2025年9月16日)

## 利害関係人との取引状況

&lt;オーストラリア好利回り3資産バランス（年2回決算型）&gt;

該当事項はございません。

&lt;マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	売付額等 C		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
			$\frac{B}{A}$	%			
為替直物取引	百万円 502	百万円 95	$\frac{B}{A}$ 18.9	% 18.9	百万円 443	百万円 71	$\frac{D}{C}$ 16.0

平均保有割合 99.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

## &lt;マッコリー オーストラリアREITマザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		$\frac{D}{C}$
		百万円	百万円			%	百万円	
為替直物取引	64	—	—	—	280	124	44.3	

平均保有割合 99.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

## &lt;マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		$\frac{D}{C}$
		百万円	百万円			%	百万円	
為替直物取引	125	—	—	—	488	185	37.9	

平均保有割合 99.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2025年9月16日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)		当期末	
	口数	千口	口数	千円
マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	1,742,460	1,779,212	3,535,829	
マッコリー オーストラリアREITマザーファンド	795,615	712,106	1,819,929	
マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	1,536,430	1,405,887	3,519,359	

## ○投資信託財産の構成

(2025年9月16日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	千円 3,535,829	% 37.9
マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド	1,819,929	19.5
マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	3,519,359	37.7
コール・ローン等、その他	463,009	4.9
投資信託財産総額	9,338,126	100.0

(注) マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（3,501,693千円）の投資信託財産総額（3,584,964千円）に対する比率は97.7%です。

(注) マッコーリー オーストラリアREITマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（1,811,398千円）の投資信託財産総額（1,819,904千円）に対する比率は99.5%です。

(注) マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（3,501,839千円）の投資信託財産総額（3,519,400千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 期末における外貨建純資産（645千円）の投資信託財産総額（9,338,126千円）に対する比率は0.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=147.53円	1 ユーロ=173.42円	1 オーストラリアドル=98.36円
------------------	---------------	--------------------

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年9月16日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	9,338,126,892
マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド(評価額)	463,002,869
マッコリー オーストラリアREITマザーファンド(評価額)	3,535,829,323
マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド(評価額)	1,819,929,544
未収利息	3,519,359,287
未収利息	5,869
(B) 負債	210,753,178
未払収益分配金	122,689,524
未払解約金	17,102,587
未払信託報酬	70,791,226
その他未払費用	169,841
(C) 純資産総額(A-B)	9,127,373,714
元本	5,842,358,320
次期繰越損益金	3,285,015,394
(D) 受益権総口数	5,842,358,320口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,623円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 5,970,500,360円  
 期中追加設定元本額 50,169,980円  
 期中一部解約元本額 178,312,020円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1,5623円です。

## ○損益の状況 (2025年3月18日～2025年9月16日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円 641,451
受取利息	641,451
(B) 有価証券売買損益	1,380,308,123
売買益	1,414,074,032
売買損	△ 33,765,909
(C) 信託報酬等	△ 70,961,067
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,309,988,507
(E) 前期繰越損益金	1,820,878,575
(F) 追加信託差損益金	276,837,836
(配当等相当額)	( 197,565,283)
(売買損益相当額)	( 79,272,553)
(G) 計(D+E+F)	3,407,704,918
(H) 収益分配金	△ 122,689,524
次期繰越損益金(G+H)	3,285,015,394
追加信託差損益金	276,837,836
(配当等相当額)	( 197,732,729)
(売買損益相当額)	( 79,105,107)
分配準備積立金	3,008,177,558

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ②分配金の計算過程

項目	目	2025年3月18日～ 2025年9月16日
費用控除後の配当等収益額		169,700,549円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額		926,484,963円
収益調整金額		276,837,836円
分配準備積立金額		2,034,681,570円
当ファンドの分配対象収益額		3,407,704,918円
1万口当たり収益分配対象額		5,832円
1万口当たり分配金額		210円
収益分配金額		122,689,524円

③「マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の44以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

「マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の44以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

「マッコリー オーストラリアREITマザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の44以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	210円
----------------	------

- 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

### [お知らせ]

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2025年4月1日)

## マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

## 《第12期》決算日2024年10月7日

[計算期間：2023年10月11日～2024年10月7日]

「マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド」は、10月7日に第12期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。 債券等への投資にあたっては、高水準のインカム収入を確保しつつ、マクロ要因分析、業種分析、個別企業の財務・業績分析等の信用リスク分析に基づき割安度を評価し、銘柄選定を行います。 デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。また、ファンドの流動性等を勘案して、一部、国債等に投資する場合があります。 オーストラリアドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的にオーストラリアドル建てとなるように外国為替予約取引等を行います。 債券等の運用にあたっては、マッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

「マッコーリー」の商標は、マッコーリー・グループ・リミテッドからのライセンスに基づき利用しています。  
Macquarie Bank Limited（以下「MBL」といいます）を除き、当資料に言及しているマッコーリー並びにマッコーリー関連会社は何れも1959年銀行法（オーストラリア連邦）上の預金受入機関として認可されておらず、これらの法人の負債にはMBLの預金その他の負債は含まれません。別段の記載がない限りMBLは上述の法人の何れに対しても、その負債に関する保証またはそれ以外の支援提供を行うものではありません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落率		債組入比率	券率	債先物比率	券率	純総資産額
		中率	率					
8期(2020年10月7日)	円 12,985		% 6.2		% 95.6		% 0.9	百万円 8,444
9期(2021年10月7日)	14,445		11.2		92.1		△0.7	6,838
10期(2022年10月7日)	15,277		5.8		92.8		△9.2	3,555
11期(2023年10月10日)	16,499		8.0		95.1		△2.3	3,434
12期(2024年10月7日)	19,056		15.5		92.7		3.4	3,617

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	債組入比率	債券先物比率	券率	
				騰 落 率	%
(期 首) 2023年10月10日	円 16,499	—	95.1	—	△2.3
10月末	16,338	△ 1.0	96.1	—	△1.7
11月末	17,039	3.3	95.6	—	△1.4
12月末	17,350	5.2	95.1	—	0.6
2024年1月末	17,384	5.4	95.6	—	△2.9
2月末	17,616	6.8	96.4	—	△0.6
3月末	17,927	8.7	96.7	—	—
4月末	18,506	12.2	94.8	—	0.3
5月末	18,887	14.5	96.9	—	△0.3
6月末	19,492	18.1	95.3	—	△3.6
7月末	18,397	11.5	95.1	—	—
8月末	18,498	12.1	95.1	—	△3.0
9月末	18,676	13.2	92.8	—	1.8
(期 末) 2024年10月 7日	19,056	15.5	92.7	—	3.4

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ15.5%の上昇となりました。

## 基準価額等の推移



## ●基準価額の主な変動要因

## (上昇要因)

- ・豪州社債市況が上昇したこと等。
- ・豪ドルが対円で上昇したこと等。

## ●投資環境について

## ◎債券市況

- ・豪州社債市況は上昇しました。
- ・債券市場では、主要中銀による利下げ観測の高まりなどを受けて、期間を通じて見ると豪州金利は低下しました。
- こうした環境下、豪州金利が低下したことにより、世界的に株式市況が堅調に推移する中、豪州社債市場でスプレッド（国債との利回り格差）が縮小したことなどがプラスに寄与し、豪州社債市況は上昇しました。

## ◎為替市況

- ・豪ドルは期間を通しては対円で上昇しました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れる運用を行いました。
- ・豪ドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的に豪ドル建てとなるように外国為替予約取引等を行っています。
- ・また、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。
- ・デュレーションについては、期間の初めは市場平均に対して中立としていましたが、2024年3月頃より市場平均に対して若干長めとしました。また、債券種別配分については、相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を、市場平均に対して多めの配分としました。

## ○今後の運用方針

- ・オーストラリア経済に関して、移民増加による人口増が国内総生産（GDP）の成長を下支える一方、インフレの持続要因となっています。そのため、インフレの高止まりを受けて、他の主要中銀と比較して、政策金利の引き下げの時期は遅れる可能性があると見ており、引き続きオーストラリア債券利回りの動きを注視します。運用チームは、豪州社債市況を取り巻く不確実なマクロ環境を注視しつつ、デュレーションを戦略的に構築し、ボラティリティに対しては慎重な見方を維持しながら銘柄選択を行っていく方針です。
- ・債券種別については、引き続き相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を市場平均に対して多めの配分とする方針です。ファンデのデュレーションについては、債券先物を適宜活用しつつ市場環境に応じて機動的に調整する方針です。

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2023年10月11日～2024年10月7日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.002 (0.002)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) その他の費用 (保管費用) (その他)	6 (6) (0)	0.035 (0.035) (0.000)	(b) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	6	0.037	
期中の平均基準価額は、17,978円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

## ○ 売買及び取引の状況

(2023年10月11日～2024年10月7日)

## 公社債

			買付額	売付額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカドル 331	千アメリカドル 903
	オーストラリア	特殊債券 社債券	千オーストラリアドル 498 16,921	千オーストラリアドル 1,774 17,264

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## 先物取引の種類別取引状況

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国債券先物取引	百万円 586	百万円 533	百万円 687	百万円 822

(注) 外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月の月初から決算日までの分については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年10月11日～2024年10月7日)

## 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
				百万円 1,566	百万円 —	% —	百万円 1,880	百万円 207
為替直物取引								

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2024年10月7日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 250	千アメリカドル 249	千円 36,993	% 1.0	% —	% 1.0	% —	% —
オーストラリア	千オーストラリアドル 33,500	千オーストラリアドル 32,829	3,315,748	91.7	—	51.6	35.9	4.1
合計	—	—	3,352,741	92.7	—	52.6	35.9	4.1

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		当 期 末			
		利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
				外貨建金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円
社債券	FRN SCENTRE GRO 800924	4.75	250	249	36,993 2080/9/24
小 計					36,993
オーストラリア			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	
特殊債券	4.2 NBN CO LTD 270414	4.2	500	496	50,170 2027/4/14
社債券	1.814 AUSGRID FIN 270205	1.814	700	654	66,113 2027/2/5
	1.9 DWPF FINANCE 280804	1.9	700	622	62,920 2028/8/4
	2.1 LONSDALE FINA 271015	2.1	500	460	46,555 2027/10/15
	2.119 AGI FINANCE 270624	2.119	1,500	1,395	140,994 2027/6/24
	2.2 GTA FINANCE C 270826	2.2	500	457	46,219 2027/8/26
	2.3 QPH FINANCE C 270729	2.3	900	840	84,881 2027/7/29
	2.4 VER FINCO PTY 280921	2.4	500	451	45,623 2028/9/21
	2.45 SHOPPING CT 290924	2.45	500	441	44,612 2029/9/24
	2.6 MIRVAC GROUP 290918	2.6	500	446	45,088 2029/9/18
	2.7 WSO FINANCE P 300628	2.7	500	440	44,485 2030/6/28
	2.849 GPT WHL OFF 320220	2.849	500	409	41,326 2032/2/20
	2.9 AURIZON NETWO 300902	2.9	500	432	43,688 2030/9/2
	3 AURIZON FINANCE 280309	3.0	500	465	46,973 2028/3/9
	3 EDITH COWAN UNI 290411	3.0	450	417	42,216 2029/4/11
	3.026 CIP FUNDING 271216	3.026	500	469	47,432 2027/12/16
	3.15 WESTCONNEX F 310331	3.15	600	527	53,291 2031/3/31
	3.25 TRANSURBAN Q 310805	3.25	500	438	44,297 2031/8/5
	3.7 DOWNER GROUP 260429	3.7	500	489	49,425 2026/4/29
	4.3 INCITEC PIVOT 260318	4.3	500	493	49,868 2026/3/18
	4.4 COMMONWEALT 270818	4.4	500	500	50,575 2027/8/18
	4.5 WSO FINANCE P 270331	4.5	700	699	70,632 2027/3/31
	4.75 QANTAS AIRWA 261012	4.75	500	498	50,319 2026/10/12
	4.85 NATIONAL A 290322	4.85	500	507	51,249 2029/3/22
	4.9 COMMONWEALT 280817	4.9	500	508	51,357 2028/8/17
	4.95 AUST & NZ B 280911	4.95	500	509	51,420 2028/9/11
	5.042 NSW PORTS F 310919	5.042	500	495	50,081 2031/9/19
	5.15 MIRVAC GROUP 310318	5.15	500	499	50,425 2031/3/18
	5.2 NBN CO LTD 280825	5.2	500	509	51,467 2028/8/25
	5.25 PACIFIC NATI 250519	5.25	500	499	50,430 2025/5/19
	5.35 AUST & NZ B 271104	5.35	500	514	51,921 2027/11/4
	5.4 PACIFIC NATIO 270512	5.4	500	497	50,216 2027/5/12
	5.598 AUSTRALIAN 310612	5.598	500	511	51,628 2031/6/12
	5.623 TRANSURBAN 340828	5.623	500	500	50,545 2034/8/28
	5.8 QIC FIN TOWN 310521	5.8	500	512	51,717 2031/5/21
	5.9 QANTAS AIRWAY 340919	5.9	500	496	50,148 2034/9/19
	5.95 WORLEY FIN S 281013	5.95	500	508	51,355 2028/10/13
	5.9812 AUSNET SER 340516	5.9812	500	515	52,093 2034/5/16
	6.1 STOCKLAND TRU 340912	6.1	500	515	52,081 2034/9/12
	6.109 AGI FINANCE 300628	6.109	500	522	52,726 2030/6/28
	6.19 VICINITY CEN 340424	6.19	500	521	52,656 2034/4/24

銘柄	利率	当期末			
		額面金額	評価額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア	%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
社債券	8.0053	600	615	62,191	2080/12/9
	7.5621	700	709	71,621	2080/10/6
	5.906	500	509	51,436	2032/8/12
	5.845	500	511	51,674	2033/5/16
	5.888	500	511	51,672	2034/1/16
	6.124	500	514	51,958	2039/7/25
	6.3142	500	504	50,982	2030/11/19
	5.6885	500	503	50,841	2031/8/20
	6.446	500	523	52,856	2033/10/25
	7.2675	600	606	61,254	2030/5/28
	5.953	500	509	51,477	2034/3/1
	6.2185	500	499	50,474	2035/2/20
	3.225	550	531	53,634	2031/11/18
	5.74	1,000	1,017	102,785	2034/2/9
	6.3827	500	501	50,621	2035/6/11
	6.721	500	506	51,118	2054/9/10
	6.7914	500	512	51,726	2034/6/27
	6.491	500	522	52,735	2033/6/23
	5.754	500	509	51,452	2034/4/3
	5.972	500	514	51,995	2034/7/10
小計				3,315,748	
合計				3,352,741	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

### 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄	別	当期末			
		買建額	売建額		
外 国	債券先物取引	AUST10Y	46	百万円	百万円
		AUST3Y	75	—	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2024年10月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 3,352,741	% 92.6
コール・ローン等、その他	266,425	7.4
投資信託財産総額	3,619,166	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(3,593,266千円)の投資信託財産総額(3,619,166千円)に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=148.47円	1 ユーロ=162.87円	1 オーストラリアドル=101.00円
------------------	---------------	---------------------

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年10月7日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	円 3,688,026,088
コール・ローン等	210,648,360
公社債(評価額)	3,352,741,729
未収入金	70,745,308
未収利息	32,680,986
差入委託証拠金	21,209,705
(B) 負債	70,626,621
未払金	70,626,621
(C) 純資産総額(A-B)	3,617,399,467
元本	1,898,272,541
次期繰越損益金	1,719,126,926
(D) 受益権総口数	1,898,272,541口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,056円

## &lt;注記事項&gt;

①期首元本額 2,081,743,331円

期中追加設定元本額 222,838,197円

期中一部解約元本額 406,308,987円

また、1口当たり純資産額は、期末1.9056円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

オーストラリア好利回り3資産バランス(年2回決算型)

1,874,283,305円

オーストラリア好利回り3資産バランス&lt;為替ヘッジあり&gt;(年2回決算型)

23,989,236円

合計

1,898,272,541円

## ○損益の状況 (2023年10月11日～2024年10月7日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	円 160,934,469
受取利息	160,935,926
支払利息	△ 1,457
(B) 有価証券売買損益	341,944,580
売買益	352,651,731
売買損	△ 10,707,151
(C) 先物取引等取引損益	3,129,334
取引益	6,301,153
取引損	△ 3,171,819
(D) 保管費用等	1,240,145
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	504,768,238
(F) 前期繰越損益金	1,352,907,898
(G) 追加信託差損益金	178,161,803
(H) 解約差損益金	△ 316,711,013
(I) 計(E+F+G+H)	1,719,126,926
次期繰越損益金(I)	1,719,126,926

(注) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド

## 《第15期》決算日2025年9月16日

[計算期間：2025年3月18日～2025年9月16日]

「マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド」は、9月16日に第15期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第15期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主としてオーストラリアの株式に投資を行います。 株式等への投資にあたっては、人口動態分析、マクロ経済分析等のトップダウン・アプローチと、個別銘柄の配当利回り、割安度、業績および経営の質等の分析によるボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行います。 株式等の運用にあたっては、マッコリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。 株式等の組入比率は高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	オーストラリアの株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

「マッコリー」の商標は、マッコリー・グループ・リミテッドからのライセンスに基づき利用しています。

Macquarie Bank Limited（以下「MBL」といいます）を除き、当資料に言及しているマッコリー並びにマッコリー関連会社は何れも1959年銀行法（オーストラリア連邦）上の預金受入機関として認可されておらず、これらの法人の負債にはMBLの預金その他の負債は含まれません。別段の記載がない限りMBLは上述の法人の何れに対しても、その負債に関する保証またはそれ以外の支援提供を行うものではありません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	(参考指數) S&P/A SX 200指數		株組入比率	株先物比率	純資産額
		期騰落率	中率			
11期(2023年9月15日)	円 17,272	% 9.1	17,545	% 10.7	% 96.1	百万円 2,731
12期(2024年3月15日)	19,640	13.7	19,685	12.2	96.4	— 3,124
13期(2024年9月17日)	20,230	3.0	20,519	4.2	95.5	— 3,412
14期(2025年3月17日)	20,555	1.6	19,863	△ 3.2	95.2	— 3,200
15期(2025年9月16日)	25,033	21.8	23,954	20.6	97.4	— 3,519

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指數を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) S&amp;P/A SX 200指數とは、S&amp;Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している指數で、オーストラリア証券取引所上場の浮動株調整時価総額上位200銘柄で構成される時価総額加重平均指數です。S&amp;P/A SX 200指數(配当込み、円換算ベース)とは、S&amp;P/A SX 200指數(配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。S&amp;P/A SX 200はS&amp;P Dow Jones Indices LLC(「SPDJI」)の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJアセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard &amp; Poor's®およびS&amp;P®はStandard &amp; Poor's Financial Services LLC(「S&amp;P」)の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサプライセンスが三菱UFJアセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&amp;Pまたはそれぞれの関連会社によってスponsサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいざれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&amp;P/A SX 200指數の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 参考指數にはリートが含まれておりますが、実際の運用ではリートには投資していない点にご留意ください。

(注) 外国の指數は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	( 参 考 指 数 )		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		S & P / A S X 200指數 (配当込み、円換算ベース)	騰 落 率		
(期 首) 2025年3月17日	円 20,555	% —	19,863	% —	% 95.2
3月末	21,179	3.0	20,311	2.3	95.6
4月末	20,739	0.9	19,880	0.1	98.1
5月末	22,161	7.8	21,169	6.6	98.6
6月末	22,685	10.4	21,906	10.3	98.3
7月末	23,662	15.1	22,941	15.5	97.8
8月末	24,502	19.2	23,574	18.7	97.3
(期 末) 2025年9月16日	25,033	21.8	23,954	20.6	97.4

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

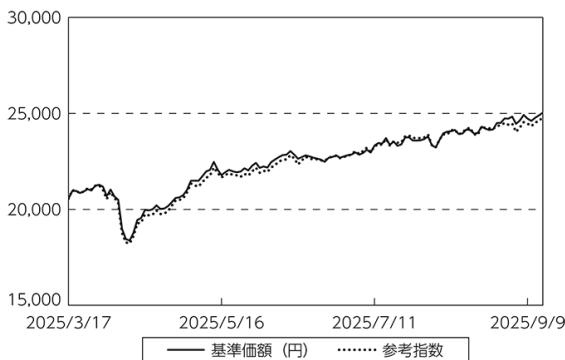
基準価額は期間の初めに比べ21.8%の上昇となりました。

## 基準価額等の推移

## ●基準価額の主な変動要因

## (上昇要因)

- ・保有銘柄のCOMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIAやANZ GROUP HOLDINGS LTDなどの株価が上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。
- ・豪ドルが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。



(注) 参考指數は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指數化しています。

●投資環境について

◎株式市況

- ・オーストラリアの株式市況は上昇しました。
- ・期間の初めから2025年4月末にかけては、トランプ米政権による関税引き上げなどの政策を受けて、世界的な景気後退や貿易戦争の激化への懸念が高まつたことなどを背景に下落する局面もありましたが、その後米政権が相互関税の適用を一時停止すると発表したことなどを背景に上昇しました。5月以降についても、オーストラリア準備銀行(RBA)による利下げ決定や、追加利下げ期待が高まつたことなどを背景に上昇しました。

◎為替市況

- ・豪ドルは、期間を通しては対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・銘柄選定にあたっては、健全な財務体質を有し、高い競争優位性や強固なキャッシュフローにより高い配当利回りが期待される銘柄の組み入れを行い、組入比率は高位を維持しました。

○今後の運用方針

- ・引き続き、健全な財務体質を有し、高い競争優位性や強固なキャッシュフローにより高い配当利回りが期待される銘柄を中心に組み入れていく方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2025年3月18日～2025年9月16日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	円 3 (3)	% 0.015 (0.015)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) その他の費用 (保管費用)	3 (3)	0.012 (0.012)	(b) その他の費用＝期中のその他の費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合計	6	0.027	
期中の平均基準価額は、22,483円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

## ○売買及び取引の状況

(2025年3月18日～2025年9月16日)

## 株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	オーストラリア	百株 23,792	千オーストラリアドル 7,769	百株 17,990	千オーストラリアドル 9,979
(注) 金額は受渡代金。					

## ○株式売買比率

(2025年3月18日～2025年9月16日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	1,670,070千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,291,064千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.50

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年3月18日～2025年9月16日)

## 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 125	百万円 —	% —	百万円 488	百万円 185	% 37.9

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2025年9月16日現在)

## 外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	外貨建金額 邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円	
BHP GROUP LTD	591	496	2,015	198,231	素材
CSL LTD	41	30	618	60,820	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RIO TINTO LTD	99	—	—	—	素材
QBE INSURANCE GROUP LTD	784	686	1,422	139,938	保険
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA LTD	185	186	3,153	310,198	銀行
WESTPAC BANKING CORP	429	236	915	90,025	銀行
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	243	190	834	82,086	銀行
BRAMBLES LTD	52	52	133	13,133	商業・専門サービス
QANTAS AIRWAYS LTD	756	1,182	1,335	131,376	運輸
COMPUTERSHARE LTD	64	64	238	23,412	商業・専門サービス
ARISTOCRAT LEISURE LTD	125	99	684	67,358	消費者サービス
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	803	1,344	961	94,530	一般消費財・サービス流通・小売り
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	1,057	1,057	917	90,202	保険
ORIGIN ENERGY LTD	198	—	—	—	公益事業
SONIC HEALTHCARE LTD	—	86	193	19,073	ヘルスケア機器・サービス
SANTOS LTD	—	63	48	4,760	エネルギー
SUNCORP GROUP LTD	595	654	1,379	135,643	保険
WESFARMERS LTD	37	41	386	37,992	一般消費財・サービス流通・小売り
DOWNER EDI LTD	1,271	1,128	818	80,480	商業・専門サービス
WORLEY LTD	218	306	434	42,752	資本財
AGL ENERGY LTD	112	—	—	—	公益事業
REGIS RESOURCES LTD	—	527	293	28,868	素材
FLIGHT CENTRE TRAVEL GROUP LTD	76	—	—	—	消費者サービス
MYER HOLDINGS LTD	1,017	1,017	66	6,554	一般消費財・サービス流通・小売り
JB HI-FI LTD	91	81	921	90,621	一般消費財・サービス流通・小売り
BANK OF QUEENSLAND LTD	—	252	179	17,658	銀行
MEDIBANK PRIVATE LTD	—	576	280	27,564	保険
PLATINUM ASSET MANAGEMENT	2,128	285	19	1,934	金融サービス
SOUTH32 LTD	932	4,229	1,103	108,581	素材
INFOMEDIA LTD	401	—	—	—	ソフトウェア・サービス
MONADELPHOUS GROUP LTD	266	217	466	45,872	資本財
NRW HOLDINGS LTD	982	1,054	480	47,298	資本財
SELECT HARVESTS LTD	—	181	75	7,465	食品・飲料・タバコ
EVOLUTION MINING LTD	—	520	487	47,992	素材
HELIA GROUP LTD	709	667	379	37,374	金融サービス
SERVICE STREAM LTD	2,279	1,752	416	41,013	資本財
NORTHERN STAR RESOURCES LTD	799	238	495	48,722	素材
BEGA CHEESE LTD	717	—	—	—	食品・飲料・タバコ
COLES GROUP LTD	416	518	1,243	122,335	生活必需品流通・小売り
AUB GROUP LTD	133	—	—	—	保険
AMCOR PLC-CDI	—	524	655	64,493	素材
WISETECH GLOBAL LTD	13	—	—	—	ソフトウェア・サービス
IPH LTD	174	174	69	6,828	商業・専門サービス
ACCENT GROUP LTD	1,184	1,091	146	14,437	一般消費財・サービス流通・小売り
GWA GROUP LTD	1,383	1,535	400	39,419	資本財
BEACH ENERGY LTD	701	2,084	244	24,087	エネルギー

銘柄	期首(前期末)		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円		
PREMIER INVESTMENTS LTD	10	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
OOH!MEDIA LTD	740	1,931	303	29,827	メディア・娯楽	
G8 EDUCATION LTD	2,499	3,845	309	30,446	消費者サービス	
INSIGNIA FINANCIAL LTD	1,250	1,250	564	55,493	金融サービス	
SUPER RETAIL GROUP LTD	28	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
PERENTI LTD	2,462	1,779	430	42,355	素材	
NICKEL INDUSTRIES LTD	5,271	4,943	350	34,523	素材	
ADAIRS LTD	1,252	746	195	19,236	一般消費財・サービス流通・小売り	
SMARTGROUP CORP LTD	470	472	390	38,400	商業・専門サービス	
TELSTRA GROUP LTD	1,805	2,111	1,041	102,396	電気通信サービス	
NINE ENTERTAINMENT CO HOLDING	—	2,325	267	26,301	メディア・娯楽	
PERSEUS MINING LTD	343	—	—	—	素材	
ANZ GROUP HOLDINGS LTD	771	749	2,471	243,058	銀行	
MCMILLAN SHAKESPEARE LTD	196	149	258	25,435	商業・専門サービス	
DALRYMPLE BAY INFRASTRUCTURE	792	726	307	30,208	運輸	
VENTIA SERVICES GROUP PTY LTD	1,667	1,440	739	72,704	資本財	
PRO MEDICUS LTD	8	8	245	24,157	ヘルスケア機器・サービス	
PINNACLE INVESTMENT MANAGEME	320	23	43	4,304	金融サービス	
YANCOAL AUSTRALIA LTD	1,172	957	508	50,021	エネルギー	
CHORUS LTD	925	926	789	77,637	電気通信サービス	
WEST AFRICAN RESOURCES LTD	639	—	—	—	素材	
GOLD ROAD RESOURCES LTD	160	—	—	—	素材	
AUSTRALIAN CLINICAL LABS LTD	696	1,221	311	30,630	ヘルスケア機器・サービス	
CREDIT CORP GROUP LTD	—	235	384	37,784	金融サービス	
MYSTATE LTD	—	82	33	3,329	銀行	
合計	株数	金額	45,564	51,366	34,865	3,429,399
	銘柄数	<比率>	60	58	<97.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2025年9月16日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 3,429,399	% 97.4
コール・ローン等、その他	90,001	2.6
投資信託財産総額	3,519,400	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(3,501,839千円)の投資信託財産総額(3,519,400千円)に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 オーストラリアドル=98.36円

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年9月16日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	3,519,400,902
コール・ローン等	34,678,130
株式(評価額)	3,429,399,475
未収入金	94,628
未収配当金	55,228,447
未収利息	222
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	3,519,400,902
元本	1,405,887,943
次期繰越損益金	2,113,512,959
(D) 受益権総口数	1,405,887,943口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,033円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 1,557,233,119円  
 期中追加設定元本額 75,007,515円  
 期中一部解約元本額 226,352,691円  
 また、1口当たり純資産額は、期末2.5033円です。

## ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

オーストラリア好利回り3資産バランス (年2回決算型) 1,405,887,943円

## ○損益の状況 (2025年3月18日～2025年9月16日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	80,897,724
受取配当金	80,104,675
受取利息	793,049
(B) 有価証券売買損益	598,574,237
売買益	689,832,445
売買損	△ 91,258,208
(C) 保管費用等	△ 417,386
(D) 当期損益金(A+B+C)	679,054,575
(E) 前期繰越損益金	1,643,664,413
(F) 追加信託差損益金	66,242,485
(G) 解約差損益金	△ 275,448,514
(H) 計(D+E+F+G)	2,113,512,959
次期繰越損益金(H)	2,113,512,959

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## [お知らせ]

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。

(2025年4月1日)

## マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド

## 《第21期》決算日2025年9月16日

[計算期間：2025年3月18日～2025年9月16日]

「マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド」は、9月16日に第21期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第21期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主としてオーストラリアの不動産投資信託証券に投資を行います。不動産投資信託証券への投資にあたっては、人口動態分析、マクロ経済分析等のトップダウン・アプローチと、個別銘柄の割安度や保有資産・業績の分析および資本構造や経営の質等の分析によるボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行います。不動産投資信託証券等の運用にあたっては、マッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。組入外貨建資産については、原則として替ヘッジを行いません。
主要運用対象	オーストラリアの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

「マッコーリー」の商標は、マッコーリー・グループ・リミテッドからのライセンスに基づき利用しています。

Macquarie Bank Limited（以下「MBL」といいます）を除き、当資料に言及しているマッコーリー並びにマッコーリー関連会社は何れも1959年銀行法（オーストラリア連邦）上の預金受入機関として認可されておらず、これらの法人の負債にはMBLの預金その他の負債は含まれません。別段の記載がない限りMBLは上述の法人の何れに対しても、その負債に関する保証またはそれ以外の支援提供を行うものではありません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	参考指數		投資信託券組入比率	純資産額
		期騰	中落率		
17期(2023年9月15日)	円 15,685	% 10.7	15,624.36	% 8.8	% 96.5 1,540
18期(2024年3月15日)	19,695	25.6	19,505.48	24.8	97.3 1,791
19期(2024年9月17日)	21,715	10.3	21,557.01	10.5	98.9 1,942
20期(2025年3月17日)	19,814	△ 8.8	19,391.49	△10.0	99.1 1,598
21期(2025年9月16日)	25,557	29.0	24,294.78	25.3	99.4 1,819

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指數を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) S&amp;P/ASX 200 A-REIT Indexとは、S&amp;Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している指數で、オーストラリア証券取引所の上場不動産投資信託の値動きを示す代表的な指數の1つです。S&amp;P/ASX 200 A-REIT Index（配当込み、円換算ベース）とは、S&amp;P/ASX 200 A-REIT Index（配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。

S&amp;P/ASX 200 A-REIT IndexはS&amp;P Dow Jones Indices LLC（「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ Jアセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard &amp; Poor's®およびS&amp;P®はStandard &amp; Poor's Financial Services LLC（「S&amp;P」）の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサプライセンスが三菱UFJ Jアセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&amp;Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているのではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&amp;P/ASX 200 A-REIT Indexの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 外国への指數は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	( 参 考 指 数 )		投 資 信 証 組 入 比	託 券 率
		S & P / ASX 200 ( 配当込み、円換算ベース )	A - REIT Index		
( 期 首 ) 2025年 3月 17日	円 19,814	% —	19,391.49	% —	% 99.1
3月末	19,767	△ 0.2	19,227.41	△ 0.8	99.1
4月末	19,751	△ 0.3	19,085.76	△ 1.6	99.2
5月末	21,400	8.0	20,598.00	6.2	99.5
6月末	22,516	13.6	21,554.37	11.2	98.6
7月末	23,459	18.4	22,578.70	16.4	98.6
8月末	24,916	25.7	23,772.54	22.6	98.5
( 期 末 ) 2025年 9月 16日	25,557	29.0	24,294.78	25.3	99.4

(注) 謄落率は期首比。

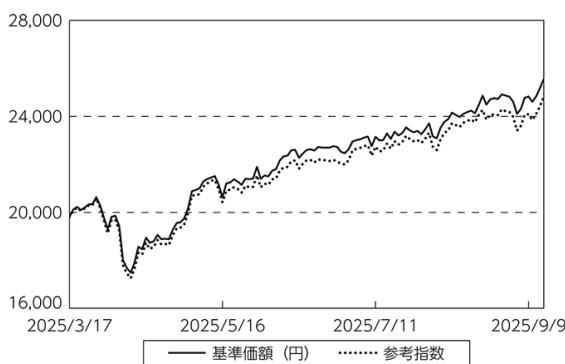
## ○運用経過

### ●当期中の基準価額等の推移について

#### ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ29.0%の上昇となりました。

### 基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指數化しています。

### ●基準価額の主な変動要因

#### (上昇要因)

- ・ファンドで保有する銘柄が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。保有銘柄の中では、「GOODMAN GROUP」(工業用) や「SCENTRE GROUP」(店舗用) などが上昇しました。
- ・豪ドルが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

### ●投資環境について

#### ◎オーストラリアREIT市況

- ・オーストラリアのREIT市況は上昇しました。期間の初めから2025年4月末にかけては、トランプ米政権による関税引き上げなどの政策を受けて、世界的な景気後退や貿易戦争の激化への懸念が高まつたことなどがマイナス材料となりましたが、オーストラリアは米国による相互関税において、最低水準の10%の適用にとどまつたことなどが下支えとなり、上昇しました。5月以降についても、オーストラリア準備銀行(RBA)による利下げ決定や、追加利下げ期待が高まつたことなどを背景に上昇しました。

◎為替市況

- ・豪ドルは、当期間を通しては対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・R E I Tへの投資にあたっては、人口動態分析、マクロ経済分析等のトップダウン・アプローチと、個別銘柄の割安度や保有資産・業績の分析および資本構造や経営の質等の分析によるボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行いました。

○今後の運用方針

- ・不動産価値の向上が期待される優良な物件を重視した運用を行い、中長期的な信託財産の成長と配当収益の確保をめざします。

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2025年3月18日～2025年9月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 投 資 信 託 証 券 )	円 7 ( 7 )	% 0.034 (0.034)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	18 ( 3 ) (15)	0.083 (0.015) (0.068)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用（配当にかかる現地徴収税等）
合 計	25	0.117	
期中の平均基準価額は、22,073円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2025年3月18日～2025年9月16日)

## 投資信託証券

銘柄	買付		売付		
	口数	金額	口数	金額	
外 国	オーストラリア	千口	千オーストラリアドル	千口	千オーストラリアドル
	VICINITY CENTRES	187	468	62	153
	ASPEN GROUP	9	33	97	414
	INGENIA COMMUNITIES GROUP	4	27	18	101
	CHARTER HALL GROUP	4	76	33	700
	CROMWELL PROPERTY GROUP	0.697	0.29537	—	—
	REGION GROUP	5	12	256	600
	NATIONAL STORAGE REIT	5 ( 5)	14 ( 12)	41	96
	SCENTRE GROUP	32	121	117	433
	ARENA REIT	3 ( 0.776)	12 ( 2)	11	45
	CENTURIA INDUSTRIAL REIT	11	34	16	54
	DIGICO INFRASTRUCTURE REIT	3	9	13	40
	ASPEN GROUP	31	91	—	—
	GPT GROUP	33	160	65	325
	MIRVAC GROUP	31	69	46	105
	STOCKLAND	16 ( 9)	95 ( 53)	65	366
	CHARTER HALL RETAIL REIT	149	579	20	85
	GOODMAN GROUP	17	577	29	965
小計		549 ( 15)	2,385 ( 68)	897	4,490

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は分割・合併および償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年3月18日～2025年9月16日)

## 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	売付額等 C		うち利害関係人 との取引状況D D/C
			B/A	%	
為替直物取引	百万円 64	百万円 —	—	—	百万円 280 124 44.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2025年9月16日現在)

## 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当期末				比率	
	口数	口数	評価額		外貨建金額	邦貨換算金額		
			千円	千円				
(オーストラリア)							%	
VICINITY CENTRES	344	469	1,220	120,076			6.6	
ASPEN GROUP	262	206	888	87,357			4.8	
INGENIA COMMUNITIES GROUP	104	90	511	50,295			2.8	
CHARTER HALL GROUP	80	51	1,197	117,795			6.5	
CROMWELL PROPERTY GROUP	—	0.697	0.33804	33			0.0	
REGION GROUP	251	—	—	—			—	
NATIONAL STORAGE REIT	240	209	510	50,187			2.8	
SCENTRE GROUP	672	587	2,466	242,574			13.3	
ARENA REIT	67	59	241	23,740			1.3	
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	217	212	742	73,010			4.0	
DIGICO INFRASTRUCTURE REIT	76	66	196	19,352			1.1	
GPT GROUP	295	263	1,449	142,593			7.8	
MIRVAC GROUP	249	235	559	55,026			3.0	
STOCKLAND	347	308	1,970	193,847			10.7	
CHARTER HALL RETAIL REIT	—	129	551	54,244			3.0	
GOODMAN GROUP	182	171	5,882	578,604			31.8	
合計	口数	金額	3,393	3,061	18,388	1,808,738		
	銘柄	数 <比率>	14	15	—	<99.4%>		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## 純資産総額の10%を超える不動産ファンドに関する組入投資信託証券の内容

## ●GOODMAN GROUP（期末組入比率31.8%）

## ① 信託の概要

グッドマンは、商業用および産業用不動産の所有、開発、運営を行うリートで、グローバルに倉庫、大規模物流施設やオフィスなどを展開しています。S&P/ASX 200 A-REIT Indexにおいて約38.18%を占めます。

## ② 1口当たりの資産運用報酬額等

投資信託の資産運用報酬額等に相当する詳細な開示がないため、1口当たりの資産運用報酬額等に関する開示は出来ません。

ホームページアドレス <http://www.goodman.com/>

## ●SCENTRE GROUP（期末組入比率13.3%）

## ① 信託の概要

センター・グループは、豪州とニュージーランドでショッピングセンターの保有、運営を行っています。S&P/ASX 200 A-REIT Indexにおいて約11.99%を占めます。

## ② 1口当たりの資産運用報酬額等

投資信託の資産運用報酬額等に相当する詳細な開示がないため、1口当たりの資産運用報酬額等に関する開示は出来ません。

ホームページアドレス <https://www.scentregroup.com/>

## ●STOCKLAND（期末組入比率10.7%）

## ① 信託の概要

ストックランドは、豪州でショッピングセンター、住宅地域、老人ホームなどの保有、運営を行っています。S&P/ASX 200 A-REIT Indexにおいて約8.41%を占めます。

## ② 1口当たりの資産運用報酬額等

投資信託の資産運用報酬額等に相当する詳細な開示がないため、1口当たりの資産運用報酬額等に関する開示は出来ません。

ホームページアドレス <https://www.stockland.com.au/>

## ○投資信託財産の構成

(2025年9月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 1,808,738	% 99.4
コール・ローン等、その他	11,166	0.6
投資信託財産総額	1,819,904	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(1,811,398千円)の投資信託財産総額(1,819,904千円)に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信買賣相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1オーストラリアドル=98.36円

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年9月16日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	円 1,819,904,543
コール・ローン等	2,047,907
投資証券(評価額)	1,808,738,121
未収配当金	9,118,408
未収利息	107
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	1,819,904,543
元本	712,106,094
次期繰越損益金	1,107,798,449
(D) 受益権総口数	712,106,094口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,557円

## &lt;注記事項&gt;

①期首元本額 806,524,409円

期中追加設定元本額 33,958,155円

期中一部解約元本額 128,376,470円

また、1口当たり純資産額は、期末2.5557円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

オーストラリア好利回り3資産バランス(年2回決算型)

712,106,094円

## ○損益の状況 (2025年3月18日~2025年9月16日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	円 22,505,462
受取配当金	22,311,818
受取利息	193,644
(B) 有価証券売買損益	416,623,186
売買益	427,186,613
売買損	△ 10,563,427
(C) 保管費用等	△ 1,406,738
(D) 当期損益金(A+B+C)	437,721,910
(E) 前期繰越損益金	791,490,024
(F) 追加信託差損益金	31,181,845
(G) 解約差損益金	△ 152,595,330
(H) 計(D+E+F+G)	1,107,798,449
次期繰越損益金(H)	1,107,798,449

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## [お知らせ]

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。

(2025年4月1日)